

新型 Artesyn MaxCore(TM) Micro、コスト効果と拡張性の高い汎用 コンピューティングおよびアクセラレーション プラットフォームを 提供

東京, 日本 [2017年8月8日] - [アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズ](#)は本日、スモールセルベースバンド処理、拡張可能動画ストリーミング/エンコーディング、ビデオ監視、BITW (bump-in-the-wire) モニタリング、産業用コンピューティングなどさまざまなアプリケーションに対応する汎用性の高いコンパクトな新型コンピューティングおよびアクセラレーション プラットフォームを発表しました。[MaxCore™ Micro](#) はコスト効果の高いエンタプライズクラスの筐体で、ホストサーバーカードを収納し、任意の PCI Express アドインカード用の追加スロットがあります。これには、アーティセン製カードの他に、サードパーティ製市販カードも使用可能で、アプリケーション特有の機能を追加して、包括的なプラットフォームを作成できます。



MaxCore Micro は、完結したシステムとしてスタンドアローンで稼働しますが、フォームファクタによって3個の筐体を19インチラック内に並べて使用することもできます。このプラットフォームは、19インチラックや壁掛け型など、さまざまな環境で利用できます。使用電力はスロット当たり150ワットですので、Artesyn SharpServer™ PCIE-7410 カードなどのデュアルプロセッサ12コアのアドインカード2個を使用して、小型筐体1個につき Intel® Xeon® コアを48個まで搭載したシステムを構築できます。

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズ社製品責任者の Dan Leih は次のように述べました。「弊社では主要顧客と協業して、スモールセル VRAN デジタルベースバンドユニット (BBU) から HEVC ビデオキャプチャおよびエンコーダシステムまで、各種 MaxCore Micro ユースケースをいくつか開発しました。これは、最大 50 Gbps のスロットと各種の市販 PCIe アドインカードの間のスイッチレス PCIe 接続によってサポートされるこのプラットフォームの汎用性を明確に示しています。」

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズについて

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズは、通信、コンピューティング、医療、航空宇宙、軍事工業などの各種業界向けに、高信頼性電源と組み込みコンピューティングソリューションの設計と製造で世界をリードしている企業です。アーティセンは40年以上にわたって、コストパフォーマンスの高い先進ネットワークコンピューティングおよび電力変換ソリューションを提供し続け、お客様の開発期間短縮やリスク軽減をサポートし、信頼され続けてきました。アーティセンの本社は米国・アリゾナ州テンピにあり、10か所のCOE(中核研究拠点)、4か所のワールドクラスの製造工場、世界各国にグローバルなセールス&サポート拠点を展開しています。

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズ、アーティセンおよびアーティセン・エンベデッド・テクノロジーズのロゴはアーティセン・エンベデッド・テクノロジーズの商標とサービスマークです。他のすべての製品名およびサービス名は、それぞれの所有者の資産です。

© 2017 Artesyn Embedded Technologies, Inc. All rights reserved (不許複製・禁無断転載)。
法的条件の全文は <http://www.artesyn.com/legal> で閲覧頂けます。

メディアお問い合わせ先:

Alice Hui

+852 2176 3548

Alice.Hui@artesyn.com